

令和7年度

田老港沖第一防波堤南灯台改良改修工事

仕 様 書

第二管区海上保安本部

I 工 事 概 要

1. 工事件名 田老港沖第一防波堤南灯台改良改修工事
2. 工事場所 岩手県宮古市（田老港沖第一防波堤南端）
3. 工事期間 契約日から令和7年9月30日まで
4. 工事概要

1.仮設工事	一式
2.防水改修工事	一式
3.外壁改修工事	一式
4.金属改修工事	一式
5.その他工事	一式
5. 管理事務所：釜石海上保安部 交通課
岩手県釜石市魚河岸1-2
電話：0193-22-3830
6. 発注元：第二管区海上保安本部 交通部整備課
宮城県塩釜市貞山通3-4-1 塩釜港湾合同庁舎
電話：022-363-0111（代表）（内線2663）

Ⅱ 一般共通事項

1. 適用事項	本仕様書に記載されていない事項や詳細については、次による最新版とする。 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 「公共建築工事標準仕様書（建築工事・電気設備工事・機械設備工事編）」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事・電気設備工事・機械設備工事編）」
2. 撤去材及び発生材の処理	撤去材及び発生材のうち、引継ぎを必要とするものは、整理のうえ「撤去品等発生通知書」を2部提出して確認を受け、監督職員の指示に従うものとする。 引継ぎを必要としないものについては、監督職員の指示による。 1 撤去材の保管及び廃棄は確実にを行う。 2 廃棄処分する物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等、関連法令に従い適法に処理する。 3 再使用する物については、指定する場所へ遅滞なく届ける。
3. 官給品	本工事において、官給品がある場合は監督職員の指示により、現場代理人又は主任技術者は次の処置をとる。 1 官給品の受渡しについては、監督職員の立会いのもと数量等の確認を行い状態を点検して異常の有無を確認する。 2 官給品の引渡しを受ける際には、現場に立会い、「官給品受領書」を2部提出する。 3 官給品の保管場所・保管方法及び使用状況について指示を受けたときは、指示に従う。 4 官給品の使用が終了した場合は、「官給品精算書」を2部提出して確認を受ける。
4. 主任技術者	本工事は公共性のある施設を対象とすることから、以下のいずれかの資格を有する主任技術者を配置し、また、該当する資格証明書の写しを提出し承諾を得ることとする。 建築士（二級以上、木造建築士を除く） 建築施工管理技士（二級以上、ただし「躯体」及び「仕上げ」を除く） 土木施工管理技士（二級以上、ただし「鋼構造物塗装」及び「薬液注入」を除く）
5. 工事報告	工事の進捗・材料の搬出入・作業員の作業状況・気象状況などを記載した報告書を原則として、監督職員に提出する。
6. 疑義等の協議	設計図書に明記のない場合、又は工事内容に疑義を生じた場合及び現場の納まり又は取合いなどの関係で、設計図書によることが困難な場合もしくは不都合な場合は、監督職員と協議する。
7. 諸届け、打合せ	受注者は、工事に必要な諸届け、申請を速やかに行う。また、必要に応じて工程会議を実施し、リモートでの会議等にも対応できる環境を受注者で準備し、使用するアプリ等については監督職員と協議すること。
8. 臨機の処置	災害または公害が発生した場合は速やかに適切な処置をとり、直ちにその経緯を監督職員に報告する。
9. 工程表・施工計画書	着工に先立ち実施工程表及び施工計画書を作成し、監督職員の承諾を受けること。ただし、軽微な工事で監督職員の指示による場合は省略できるものとする。
10. 工事完成図書	工事完成後、次の1から4の内容をA4ファイルに整理して1部監督職員に提出する。 特に工事完成後、外部から確認することができない部分の撮影を忘れぬように十分注意するとともに、被写体の寸法が判明するようスケール、ポール及び箱尺などを使用し撮影する。 1 工事概要 2 完成図書(竣工図は、A3版とする。電子データ「JW-CAD」含む。) 3 工事写真（施工前、施工中、施工後及び完成写真） 4 その他参考資料
11. 施設の保全	工事中は、各種機器また既存部分に支障を与えないよう十分な養生を行う。
12. 検査	受注者は、工事完成後、完成届を発注者に提出し、工事完了検査を受検する。検査合格後、契約に基づき、工事代金の支払いを行う。
13. 船舶等	工事の履行に際し、海上運送が必要となる場合は、不定期航路事業で使用する船舶又は定期備船契約した船舶等を利用して監督職員、検査職員等を運送するものとする。

Ⅲ 建築工事仕様

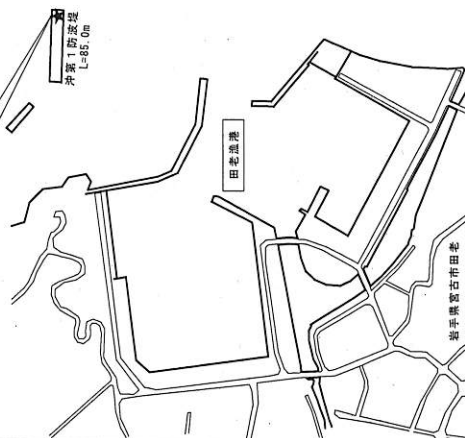
1. この共通仕様書は、田老港沖第一防波堤南灯台改良改修工事に適用する。
2. 図面、本特記仕様書及び現場説明書に記載してある事項以外は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（建築工事・電気設備工事・機械設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（建築工事・電気設備工事・機械設備工事編）による。
3. 全ての設計図書は、相互に補完するものとする。ただし、設計図書に相違がある場合の優先順位は、次の（１）から（４）の順番のとおりとし、これにより難い場合は監督職員と協議する。
 - （１）現場説明書及び現場説明に対する質問回答書
 - （２）本特記仕様書
 - （３）図面
 - （４）公共建築工事標準仕様書（建築工事・電気設備工事・機械設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（建築工事・電気設備工事・機械設備工事編）
4. 特記仕様
特記事項は、●印を適用する。●印のない場合は※印を適用し、○印のみは適用しない。（工事概要についても適用する）

章	項目	特記事項
一般共通事項 (共通)	1 建築材料等	建築材料の製造所及び製品は、特記されたもの又はこれらと同等品以上とする。 ただし、同等以上とする場合は、監督職員の承諾を受ける。
	2 発生材の処理	※構外に搬出し、再生資源の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理し、監督職員に報告する。 ○ 現場説明書等による
	3 工事写真	工事着工前から工事完成まで工事の施工順序に撮影し、L判に各1枚ずつアルバムに整理して書面と電子データを監督職員に1部提出する。
	4 完成写真	● L判(各方向1枚ずつとする) 着工前、完成を見開き左右に配置し、アルバムに整理して書面と電子データを監督職員に1部提出する。
1 仮設工事	1 足場その他	足場、はつり屑飛散防止の囲い等は労働安全衛生法、建築基準法、建設工事公衆衛生災害防止対策要綱(建築工事編)その他関係法令等に従い、適切な材料及び構造のものとし、適切な保守管理を行う。
	2 足場用シートの色	灰色とする。工事期間中も灯火を点灯させるため、灯火を遮らないようにシートをかけること。
	3 養生	工事施工にあたり既施工部分及び在来存置部分については汚損、損傷を防ぐよう適切な養生を施す。 蓄電池、配電盤、各配線は一時浮かせ、工事完了後復旧する。
	4 監督職員事務所	設置する ● 設置しない
	5 工事用電力・用水	使用不可。(引き込まれていない)
2 防水改修工事	1 塗膜防水	下地処理：ケレン・清掃(全面デッキブラシがけ) 下地調整：モルタル 30～50 種別：X-2(ウレタン系塗膜防水(密着工法・防滑仕上)とする。 種類・使用量：メーカー仕様による。 塗膜カラー：グレー
	2 シーリング	建具、金物周囲：MS-2 塗装、塗膜防水下：PU-2 タイル、コンクリート周囲：PS-2 シール色：グレー
3 外壁改修工事	1 陶磁器質タイル	外装－モザイクタイル25mm角(施軸)※海上保安庁指定品とする。 下地調整：タイル下地モルタル(下塗り6mm、むら直し0～6mm、中塗り7mm) 下地調整：踊場、庇裏モルタル(下塗り4.5mm、中塗り4.5mm、上塗り3mm) (参考取扱先) (株)サンワ Tel.0572-27-3355 所在地：岐阜県多治見市旭ヶ丘9-3-1
	2 色	○ 白 マンセル値 N9.5 ● 赤 マンセル値 7.5R4/14 (色見本を監督職員に提出し、承諾を得ること)
	3 工法	モザイクタイル張
	4 張り付け用材料	白色セメント 材料：白色セメント+顔料(重量比5%) 顔料参考：(株)ヤブ原：マイン 躯体状況確認後、タイル割り付け図を作成し監督職員の承認を得ること。

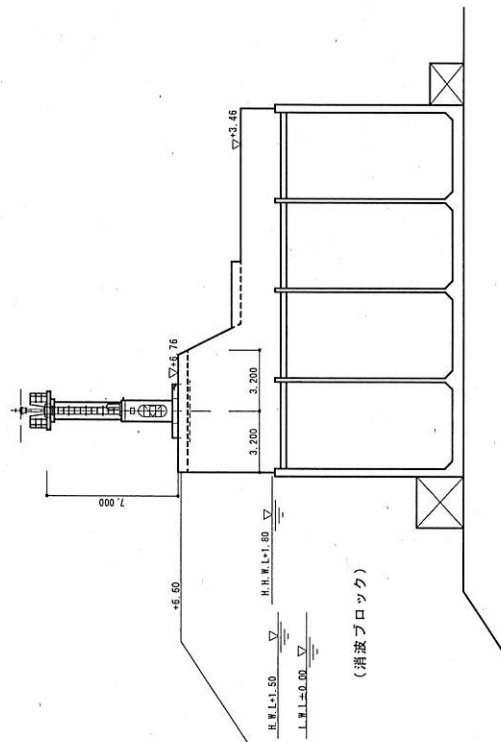
章	項目	特記事項
	5 踊場改修	新設ステンレス梯子箇所の既存踊場コンクリート撤去。鉄筋切断とも。 撤去箇所の鉄筋切断部、錆止めのちタイル下地モルタル塗り 既設ステンレス梯子踊場コンクリート欠損部、表面荒し後、接着系アンカーD13用設置 接着系アンカー：材料・施工等は監督職員の承認を得ること 鉄筋種別：異形鉄筋 SD295 重ね継手 鉄筋最小かぶり厚：70mm以上 コンクリート類別：I 類 セメントの種類：普通ポルトランドセメント 砕石及び砂利の種類：A 設計基準強度：24N/mm² 水セメント比：55%以下 スランプ：18cm 型枠打放し仕上げの種類：A種 ※コンクリート少量の場合、監督職員の承認を得た材料・施工とすることが出来る。
4 金属改修工事	1 撤去	踊場ステンレス手摺、ステンレス梯子
	2 新設	踊場ステンレス手摺金物：SUS304、#400仕上げ ステンレス梯子金物：SUS304、#400仕上げ 上記は、製作図、取付施工図を作成し、監督職員の承諾を得ること。
5 その他	1 内外壁クラック部補修	内部クラック部Uカットシーリング L=1.0m 外部クラック部モザイクタイル撤去のち、Uカットシーリング 補修後、モザイクタイル張り L=2.5m、W=0.1m
	2 発生材処分	発生した廃棄物(コンクリート屑等)は、関係法令に従い適切に処分する。 産廃処分計画を立て、処分場、処分方法を明確にする。 マニフェストを完成図書に綴じること。



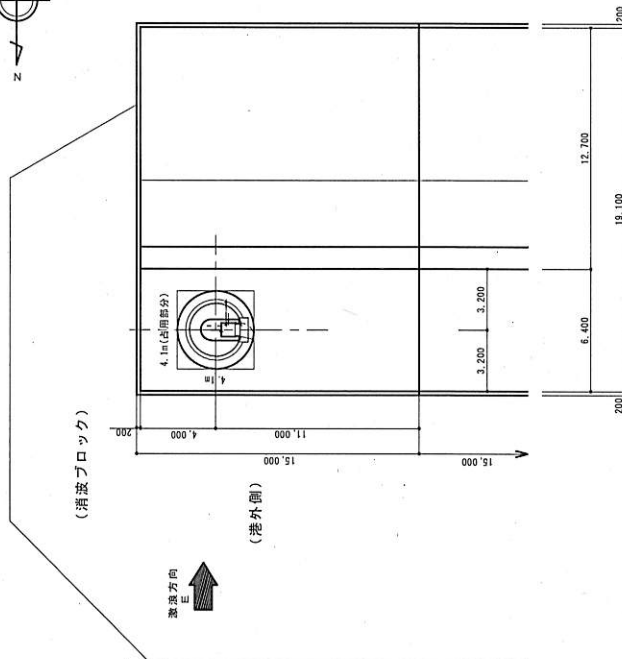
施 工 場 所



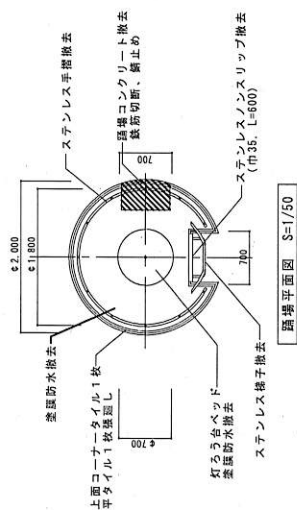
港灣平面圖 S=N0 SCALE



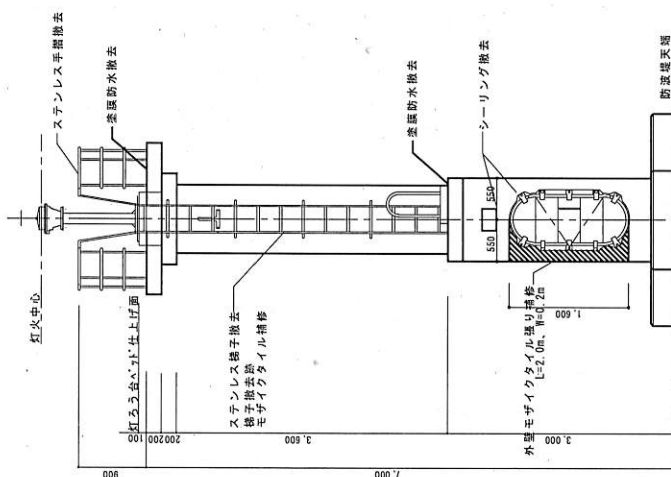
立面图 S=1/200



平面図 S=1/200



墻身平面图 S=1/50



灯塔立面图 S=1/50

工程名称	田老港冲第一防波堤南灯台	改良改修工事
------	--------------	--------

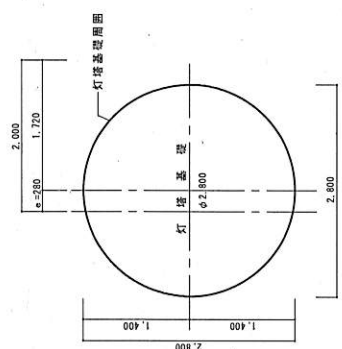
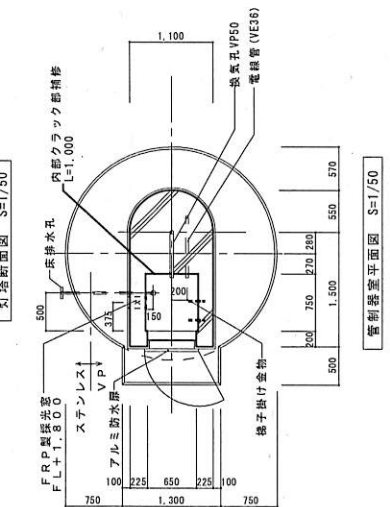
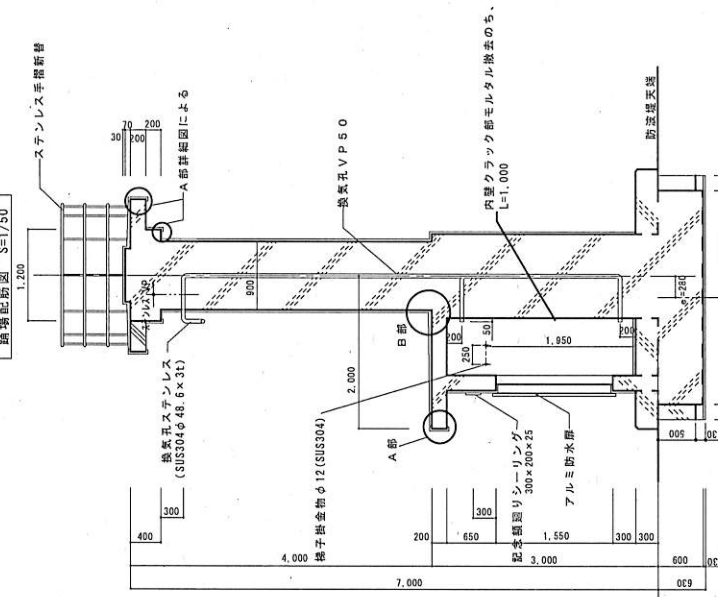
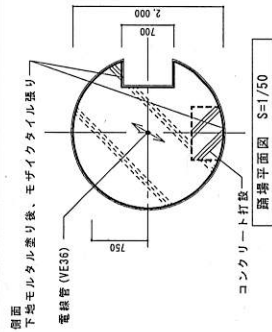
令和7年度

1/3

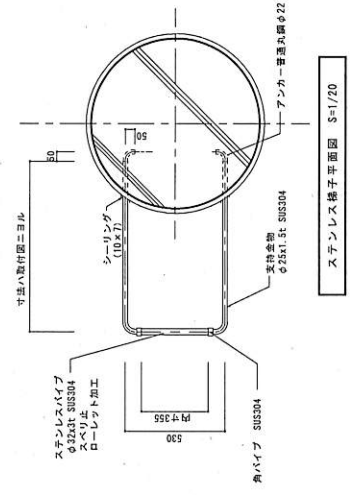
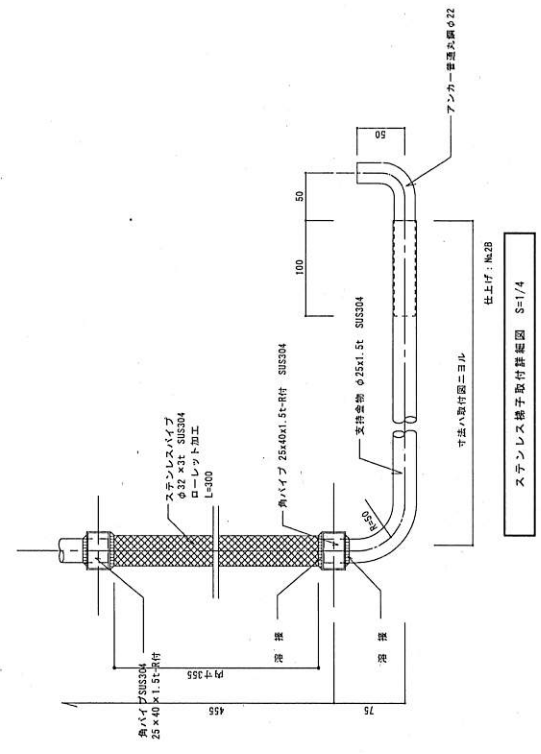
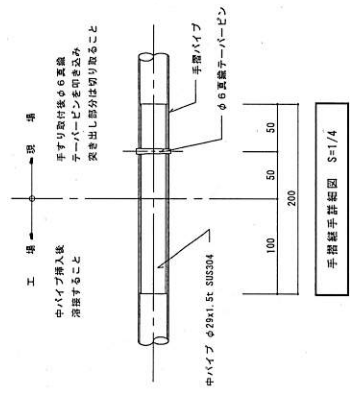
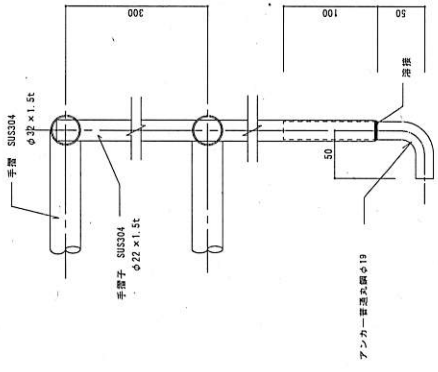
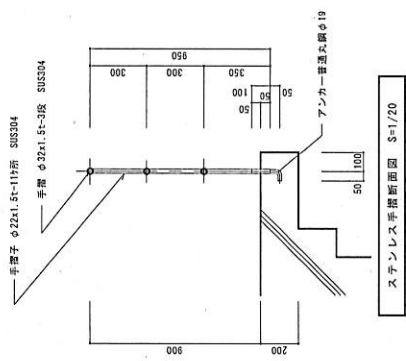
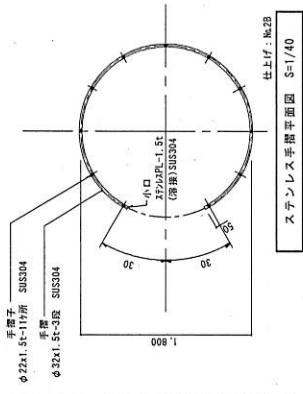
圖 2	繪尺
-----	----

图 示	A2
-----	----

設計 山



工事名	令和7年度
田老港沖第一防波堤南灯台改築工事	計画 2 / 3
場所名	図説 R2 R2 図示
設置場所	毎月 設計 尾山
平面図	断面図
ステッルス構子要因	取付図 詳細図
第二管区海上保安本部	交通部



工事名称	田老港沖第一号防波堤南灯台改良改修工事	令和7年度
箇所名	田老港沖第一号防波堤南灯台	28号 3ノ3
図面名称	金物詳細図	図示 A2
設計	第二管区海上保安本部 交通部	電山 年7.4